

第 1 回大洲市水道事業経営審議会 議事概要

日時：令和 3 年 11 月 25 日（木）午後 1 時 30 分～

場所：大洲市役所 2 階大ホール

（委嘱状交付）

- 1 開会
- 2 大洲市長あいさつ
- 3 委員自己紹介
- 4 事務局紹介
- 5 会長・副会長選出
会 長：城戸 猪喜夫（大洲商工会議所会頭）
副会長：矢野 昭生（長浜町商工会会長）

- 6 会長・副会長あいさつ

- 7 諮問書手交
水道事業の健全経営について

- 8 議事

（1）水道事業の現状について

【委員質問と事務局回答】

- ・委員質問 1：①大洲市の有収率は 75.8%、県平均が約 90%。有収率が悪いのは、配管の老朽化による漏水が多発しているからなのか。
②菅田地区の水源移転は、堤防整備に係るものか。
③料金改定をどう考えているのか。
- ・事務局回答：①委員指摘のとおり漏水により有収率が下がっている。管路の老朽化が進み、漏水が多発しているので、計画的な漏水調査を実施している。大正 13 年に創設された長浜地区の水道管を順次更新しているほか、大洲地区の老朽管更新も、耐震化を含め計画的に更新している。
②菅田地区の 3 箇所全て堤防事業により支障となる。これに伴い、3 施設を 2 施設に統合する計画で移転事業中である。村島新水源はすでに移転し稼働しているが、菅田浄水場は現在建設中である。こちらが完成後、2 施設を撤去する予定である。
③純利益が下がってきている。令和 2 年度末に水道ビジョンを策定したので、今後これにより料金改定を進めていく予定である。現在の経営状況から、料金改定の是非・改定の時期をこれから検討していただくことになる。

- ・委員意見 1：他市の水道料金を見ると、宇和島市が突出していて、大洲市は中間くらいか。ポンプなども老朽化すると更新が必要になってくる。それらも合わせて考えると、料金改定もやむを得ないと思う。 十分検討してほしい。
- ・事務局回答：宇和島市は、地形的な問題で加圧施設などの設置費用が大きいので、料金が高くなっていると思われる。西条・新居浜は、水が豊富で平地なので料金が低いと思われる。

9 その他

(1) 次回開催日及び開催内容について

- ・連絡事項：次回の開催は年明け 1 月～2 月を予定している。議事内容は、大洲市水道ビジョン（水道事業経営戦略）と、令和 3 年度決算見込みの予定である。

10 閉会